

ヨコハマトリエンナーレ2014広報関連業務委託 プロポーザル評価基準

	評価項目	評価の考え方	満点
実績 (10点)	過去の業務実績	本業務を実施するにあたり、事業を効果的に遂行するために必要な同種・類似業務実績がある。	10
提案内容 (65点)	事業主旨の理解度	本展覧会の主旨及び業務内容を十分に理解した実現性のある目標・計画が立案されている。	5
	パブリシティ活動計画	ターゲットを適正に把握し、実現性の高い計画を立案している。	10
	広告掲出計画	大規模展に見合う広告計画が立てられている	5
		様々な選択肢を吟味した上で適正な選択がなされている。	10
	プロモーション活動計画	ヨコハマトリエンナーレ2014のコンセプトを的確に理解し、ターゲット別に必要なプロモーション計画が提案されている。	10
	提案の独自性・妥当性	事業趣旨に適合した独自性・妥当性のある提案である。	15
	予算配分計画	業務遂行にあたって、妥当性・実現性のある予算計画が行われている。	10
実施体制 (15点)	人員体制	業務を実現できる人員・組織体制が提案されている。	10
	スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されている。	5
			90

※各審査委員持ち点90点×審査委員5名＝450点満点